

2016年度の振り返り・2017年度の位置づけ

① 2016年度の振り返り

| 2016年度の振り返り | |
|-------------|--|
| 郵便・物流 | <ul style="list-style-type: none"> ・ゆうパック受取利便性向上やゆうパケットの基本運賃導入、郵便料金の割引率見直し等に取り組んだものの、競争環境の激化等によるゆうパック等の戦略商品の不調により、営業収益は計画を下回り進捗 |
| 金融窓口 | <ul style="list-style-type: none"> ・ゆうちょ集中満期への着実な対応やかんぽ100周年施策を活用した営業活動等に取り組んだ結果、計画を上回って進捗。ただし、かんぽ営業は保険料改定（2016年8月）以降推進が鈍化 |

2017年度の見通し

| |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・郵便物数減少のほか、ゆうパックやEMS・国際小包等での拡大が見込めない中、賃金単価上昇の継続等の費用増等があることから、6月に郵便料金改定を実施するものの、引き続き厳しい損益状況となることが見込まれる |
| <ul style="list-style-type: none"> ・集中満期対応やマイナス金利政策の影響が継続する中、かんぽ予定利率の改定など営業環境が一層厳しくなるほか、制度的・外的要因などの費用増により、2016年度よりも相当に厳しい損益状況となることが見込まれる |

② 2017年度の位置づけ

「グループ中期経営計画の最終年度として取組の一層強化」

⇒ 2017年度は、一層の営業力強化や生産性向上のほか、郵便料金改定等により、黒字確保とともに、**成長に向けた経営基盤の構築**を目指します。

2017年度経営計画の基本方針

社会的使命を果たしつつ、成長に向けた経営基盤の構築

| | |
|---------|--|
| 郵便・物流事業 | 成長するeコマース市場を軸とした収益力向上と生産性向上による黒字体質への転換 |
| 金融窓口事業 | 金融サービスの提供とトータル生活サポートの推進による収益基盤の拡大 |
| 共通 | コンプライアンスの徹底等お客さまからの信頼確保による企業基盤の強化 |

⇒ 基本方針の実現のため、「収益力向上」、「生産性向上・ネットワーク価値向上」及び「企業基盤の強化」の3つの切り口により、次のとおり重点施策を設定し、これらの施策を中心に取り組みます。

2017年度の重点施策

※表中の番号は、以下のとおり対応。

①：収益力向上、②：生産性向上・ネットワーク価値向上、③：企業基盤の強化

| 事業 | 重点施策 | 具体的な取組内容 |
|---------|-------------------------------|--|
| 郵便・物流事業 | ① ゆうパック・ゆうパケット等の収益拡大と採算性確保 | <ul style="list-style-type: none"> ▶ 差出・受取利便性の向上 ▶ 物流ソリューション営業の推進 ▶ ゆうパケットの収益拡大 ▶ 郵便・ゆうパック等の損益改善 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ▶ 政府の「マイナポータル」との連携 ▶ 「ワンストップサービス」への対応 |
| | ② コストコントロールの更なる推進 | <ul style="list-style-type: none"> ▶ 人件費マネジメントの高度化 ▶ 要員配置の適正化の継続 ▶ 効率化施策による効果刈取り |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ▶ 集中処理による内務作業の機械化・効率化 ▶ 転送自動化による外務作業の効率化 ▶ フラットソーターの活用による大型郵便物の処理効率化 |

| | | |
|--------|---|---|
| 金融窓口事業 | ① | <ul style="list-style-type: none"> ▶ 集中満期顧客に対する「ずっとゆうちょキャンペーン」の訴求 ▶ 投資信託のすそ野拡大に向けた自動積立・NISA等の取組強化 ▶ 投資信託の取扱局拡大 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ▶ かんぽ新契約の拡大 ▶ かんぽつながる安心活動及びライフプラン相談会の拡充による活動量増加 ▶ OJT体制の強化による営業スキルの向上 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ▶ 階層研修による社員スキル向上 ▶ マネジメント研修による管理者の取組意識の定着 ▶ 非取扱局からの紹介制度を活用した販売強化 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ▶ みまもり・健康増進サービス(仮称)の本格展開 ▶ 2017年度早期の販売開始 ▶ 本社/支社/郵便局が一体となった営業・業務運行体制の確保 |
| | ② | <ul style="list-style-type: none"> ▶ 業務量に応じた適正な要員配置 ▶ 単独マネジメント局における総合サービスによるスキル習得 ▶ 窓口機能の効率的要員配置による生産性向上 |

| | | |
|----|---|--|
| 共通 | ③ | <ul style="list-style-type: none"> ▶ 部内犯罪の根絶とコンプライアンスの徹底 ▶ コンプライアンス・プログラムに基づく防犯施策の浸透状況等検証 ▶ 犯行手口を踏まえた再発防止策の検討・実施 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ▶ 適正な営業活動の推進 ▶ 不適正募集の防止 ▶ 高齢者苦情の削減 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ▶ 機能重視のマネジメントの深化 ▶ 単独マネジメント局における理想的な窓口運営に向けた計画実行・推進管理 ▶ エリア(窓口機能)における渉外営業社員の体制整備 ▶ 旧集配センターのマネジメント統合 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ▶ 働き方改革の推進 ▶ 仕事の仕方の見直し等による生産性向上 ▶ 多様な働き方の実現による社員力の発揮 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ▶ 地域社会への貢献 ▶ みまもり・健康増進サービス(仮称)等の展開 ▶ 郵便局等の空きスペースの有効活用 |